報道関係者各位
プレスリリース

2013年10月11日
地盤ネット株式会社

地盤ネット株式会社、テクノロジー企業ランキングプログラム 第11回「日本テクノロジー Fast50」で6位を受賞 ～739%の収益（売上高）成長を記録～

地盤ネット株式会社（本社所在地：東京都中央区　代表：山本 強）は、有限責任監査法人トーマツが発表した、テクノロジー・メディア・テレコミュニケーション(以下 TMT)業界の収益（売上高）成長率ランキング、第11回「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド 日本テクノロジー Fast50」にもおいて、直近3年間の売上高成長率739%を記録し、50位中6位を受賞いたしました。今回の受賞は、昨年度（第10回）の2位に続き、2年連続の受賞となります。

このランキングは、デロイト トウシュ トーマツ　リミテッド（以下 DTTL）が世界約 20 ヶ国および北米・欧州・アジア太平洋地域の3地域ごとに実施しているプログラムの日本版で、TMT 業界での成長性や成功のベンチマークとなっています。上場・未上場企業を問わず TMT 業界に含まれる企業からの応募をもとに、直近3決算期の収益（売上高）成長率の上位50社がランキングされます。詳細は、http://www.tohmatsu.com/fast50/2013/をご覧ください。

【Fast50 受賞要因】

当社では、「地盤解析報告書」を地盤業界で初めて「全件標準サービス」として提供しており、これにより、一部の地盤会社にしか解らなかった住宅地盤の解析根拠を、生活者に可視化させることに成功しております。また、特許出願中である当社の地盤解析技術は、独自の解析手法・地盤基礎仕様の判定法として確立したもので、過剰な地盤改良工事を防止します。

生活者が家づくりに臨むのは一生に1～2回です。これに対して、住宅会社は月に何棟、何十棟と工事を手掛けます。両者の間には当然、意識や情報の格差が生じ、この情報格差が過剰な地盤改良工事へ、更に生活者の不利益へと繋がります。当社の地盤解析技術が、こうした情報格差を埋め、生活者の不利益を解消するという役割を果たしているということが受賞の要因であると考えております。

この受賞について、当社代表取締役　山本 強は、「昨年（第10回）の2位に続いて、今回6位と、2年連続で受賞できましたことを大変光栄に思っております。今後も住生活エージェントとして、“生活者の不利益解消”という正義を貫き、安心で豊かな暮らしの創造を目指してまいりたいと思います。」とコメントしております。



2013 年 10 月 11 日授賞式

【テクノロジー Fast50/Fast500 について】

Fast50 は、国際会計事務所組織 デロイト トウシュ トーマツ リミテッドのランキングプログラムの日本版であり、TMT 業界の企業を過去 3 年間の収益（売上高）成長率で順位付けします。指標を収益成長率としていることにより、企業規模によらない成長性を表わすランキングとなります。上場・未上場企業に関わらず、応募は可能です。なお、Fast50 の応募企業は、自動的に、アジア太平洋地域テクノロジー Fast500 の候補企業となります。対象となる業界は、ソフトウェア、インターネット、コンピュータ／周辺機器、ライフサイエンス、コミュニケーション、半導体／部品／電子機器、グリーンテクノロジーです。

■地盤ネット 株式会社 概要

(1)商号　　：　地盤ネット 株式会社
(2)代表者　　：　代表取締役 山本 強
(3)本店所在地　：　東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階
(4)主な事業内容：　地盤解析業務
(5)監査法人　　：　有限責任監査法人トーマツ（Deloitte Touche Tohmatsu LLC）
(6)資本金　　：　4 億 7,186 万円（平成 25 年 3 月 31 日現在）
(7)取引銀行　　：　三菱東京 UFJ 銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、西武信用金庫
(8)主要取引先　：　あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、富士火災海上保険株式会社、
　　双日インシュアランス株式会社、三菱 UFJ 信託銀行株式会社
(9) URL　　：　http://www.jibannet.co.jp/

【本リリースに関するお問い合わせ】
〒 103-0027 東京都中央区日本橋一丁目 7-9
ダヴィンチ日本橋 179 ビル 6 階
地盤ネット 株式会社　広報・IR 室
Tel. 03-6265-1834／Fax. 03-6265-1804
E-mail. jibanir@jibannet.co.jp

以上